

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 27 年 10 月 28 日

設置・運営主体	さいたま市		
設置主体			
経営主体	社会福祉法人 誠心会		
事業所名 (施設名)	あおぞら保育園	種別	保育所
所在地	〒 338-0001 さいたま市中央区上落合8-11-20		
電話	048-857-8841		
FAX	048-857-8821		
Email	aozora2003@apricot.ocn.ne.jp		
URL	http://www.seisinkai.ed.jp/aozora.html		
施設長氏名	小澤美鈴		
調査対応担当者	小澤美鈴 (所属、職名：園長)		
利用定員	90名	開設年	平成 15 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>《法人理念》誠実・研鑽・慈愛・信頼・和睦の5つの精神に基づき、利用者に満足して頂くことを原点とし、様々な支援をしていく。</p> <p>《経営理念》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (利用者の尊重) 利用者の意思や人格を尊重し、利用者の立場にたったサービスを提供します。 2. (自立支援) 利用者の持つ能力に応じて、自立した日常生活を営むことができる支援をします。 3. (安心した生活) 利用者や家族が安心して生活できるよう支援します。 4. (地域との連携) 地域住民または、その自発的な活動等との連携及び協力を行うなどの地域との交流に、地域の福祉サービスの拠点を目指します。 <p>《保育理念》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権、主体性を尊重し、一人ひとりの心の成長を大切に保育を行う。 ・人に対する愛情と自然を愛する心を育み、お互いを信頼して生きる力を育てる保育を行う。 ・健康・安全など生活に必要な基礎的な習慣を養い、生命保持及び、情緒の安定を図る。 ・保育生活で様々な体験を通し、豊かな感性を育て、創造力、思考力の芽生えを培う。 ・子どもの最善の幸福のため、保護者や地域と連携して保育を行う。 <p>《基本方針》・人権を尊重し、守秘義務を徹底する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもや保護者に対し、慈愛あふれた保育を行う。 ・真摯な態度で保育を行う。 			
開所時間 (通所施設のみ)	7時30分～19時30分		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	9	1	9	3
1歳児	12	16	1	16	4
2歳児	12	17	1	17	3
3歳児	20	22	1	22	2
4歳児	20	22	1	22	2
5歳児	20	22	1	22	2
計	90	108	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		25人	
うち	保育士	18人	保健師・看護師 1人
	栄養士・調理員	4人	その他（保育補助・事務員） 2人
非常勤職員数		5人（常勤換算 3人）	
うち	保育士	1人	（常勤換算 1人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	人	（常勤換算 人）
	その他（保育補助）	4人	（常勤換算 2人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 6人	非常勤： 0人
	退職	常勤： 5人	非常勤： 0人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		30.7歳（30.7歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		6年（6年）	

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	有	—
延長保育	有	月極3,500円 月2回まで500円/1回
休日保育	無	—
障害児保育	有	—
一時保育	有	0歳児：1,000円/時間 1・2歳児：3,000円/8時間 3～5歳児：2,500円/8時間
地域子育て支援センター	有	—
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）	無	—
アレルギー等対応給食	有	—
その他（事業名：)	無	
(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 26年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

2 人

・ボランティアの業務

保育補助（各クラスに入り、乳幼児の保育を保育士の指示のもと、補助を行う）
ボランティアに入る前にオリエンテーションを行い、お手伝いの内容を本人と確認している。

【実習生の受け入れ】

・平成 26年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 10 人（保育士養成校）

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	973.56	m ²
	児童1人あたり	10.8 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	502.66	m ²
	児童1人あたり	5.58 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	15年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ 行事の後（夕涼み会、引取訓練、運動会、発表会等）に、保護者アンケートを配布し、行事に関するご意見や、日頃の運営に関するご意見を頂いている。
頂いたアンケート結果は、回答と共に、保護者の見やすい場所に設置し、公表している。
- ・ ご意見箱を設け、苦情、意見、要望等の受付を随時行っている。
頂いたご意見、苦情に関しては、利用者と園長、主任と話し合いを設け、解決が困難な場合等においては、第三者委員や弁護士等に相談できる環境を整えている。
- ・ 連絡帳や会話の中で頂いた意見は、担任から園長へ報告し、対応を行っている。
- ・ 保護者の方が、相談やご意見を発しやすいように、日頃より職員もコミュニケーションを密に図る様心掛けています。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・ 毎月19日を食育の日と設け、栄養士より子ども達へ、食育活動を行っている。
- ・ 栄養士より、お魚の解体見学、ピクニックランチ、グリンピースのさやとり、とうもろこしの皮むき、しそジュース作り、うどん作り、お月見団子作り、もちつき会、炊き込みご飯作り、お茶指導等を計画し、実施している。
- ・ 週に1度の英会話、体操指導を外部の講師により実施して頂いている。
- ・ 各行事は、職員の手作りによる製作を行い、温かな雰囲気作りを行っている。

【第三者評価の受審状況】

- ・ 受審回数（前回の受審時期）

_____ 1 _____ 回 （平成 _____ 18 _____ 年度）